

水道スマメを実証実験

富士市、NTTテレコン、NTTBS

NTTテレコン中部支店のインフラ整備に関わる

行つもの。

店（小林哲也支店長）、富士市（小長井義正富士市長）、NTTビジネスソリューションズ（取締役静岡ビジネス営業部瀬戸伸亮部長）は2月10日、

業務効率化が急務だ。

「富士市における水道スマートメーターを活用した水道事業の課題解決に向けた実証実験に関する協定書」を締結した。

地方自治体における公共施設・道路・水道など

実証実験は5月から開始し、2026年7月ま

で行われる予定（必要により継続）。NTTテレ

コンの通信端末と水道管に設置した電子式水道

メーターを接続し、集中監視センターを介して水

道メーターの遠隔監視機能や漏水警報機能を活用

し設備状況を把握。また、昨今の気候変動によ

り災害級の大雨が増えた

ことを踏まえ、同様に同

社の通信端末と冠水セン

サーを活用しマンホール

内の浸水量を検知し、溢

水を事前に把握し対策を

実施。同実証実験を通じ

て、業務の稼働削減や災

害対策について、定量的

および定性的に効果測定

を行う。

実験を通じ、漏水把握

およびマンホールの溢水

監視の効果を評価すると

ともに、収集されるデー

タを活用した、新たな付

加価値創造によるDXの

推進についても検討して

いく方針だ。

プロパン産業新聞

2025年(令和7年)2月18日(火曜日)